



一生の思い出 2年生 修学旅行

9月17、18、19日と、3日間関西方面に向けて、2年生が修学旅行に行ってきました。

私は、松原も団長として行って参りました。そこで、ちょっとした“紀行文”を記したいと思います。

出発前日の集会で、話をする機会があったので、以下のような内容の話をしました。

- ◎家族は「行って良かった」といって帰ってきてほしい
 - ◎3日間、集団生活だから協力や心配りが大切
 - ◎仲良く過ごすために相手や周りの気持ちを考える
- そこで、スローガン
- 『思いやり 伝える 伝わる』**
- ◎思いやりを受け止める心も大切
 - ◎その姿がたくさん見られることを楽しみにしている

そして、それと別に1つ宿題を出しました。それは、

可能なら、外国人の方たちと写真を撮ってください。
というものです。

初日（17日）は、京都方面でした。金閣寺と清水寺に行きました。

京都駅からは、バスガイドさんがいらっしゃいました。いろんなお話をしてくれたのですが、「へえ～」「うわあ」などとてもいい反応をしていました。きっと気分良くお話ができられたのではないかとうか。この、聞く姿勢も「思いやり」だと思いました。

そして、最初の目的地、金閣寺ではたくさんの外国人の方々がいらっしゃいました。みんな会う度に“Hello”と声を掛けていて、中にはハイタッチをする生徒もいました。1日目はカメラを持たせて



いなかったのですが、外国からの観光客の方々との距離を、積極的に縮めていました。ある意味お互い“旅の思い出”になつたのではないでしょうか。

続いて、清水寺へ向かい、見学後はお土産を買う時間でした。ここでは、班ごとに行動をしなければいけなかつたのですが、いくらかできていないところもあり、反省点でした。

2日目（18日）は、今回のメインイベントである、大阪・関西万博での班別自主行動でした。壮大なスケールの会場に圧倒されました。ここでは、各班カメラと携帯電話を持たせました。

そこで、また宿題を1つ課しました。

学校だよりに「楽しそうフォトギャラリー」というコーナーを設けるから、「班全員」が「笑顔」で写っている写真を撮ってください。

裏面に、掲載しております。



パビリオンに入るのも、買い物するのも、何をするにも並んで時間がかかり、大変だったことだと思います。それも、一生に1度の思い出となつたことではないでしょうか。

その日の班長会議では、「思いやりある班員の行動」をあげてもらいました。

- ★「どこ行きたい」と尋ねたり、「こうしよう」と提案してくれたりした。
- ★外国人の人に写真をお願いしてくれた。
- ★はぐれてないか見てくれていた。
- ★楽しい話で和ませてくれた。など

他にもたくさんあり、しっかり班長が班員を見ていてくれました。

私自身も、お弁当を持ってきてもらったり、列で譲ってもらったり、思いやりが伝わる場面がいくつもありました。

3日目（19日）は、奈良公園、東大寺を見学し、帰路につきました。

『稜南中学校物語～修学旅行編～』は、思いやりが詰まったドラマとなりました。2年生のみんなは、「行って良かった」「楽しかった」と言って帰っていると信じたいと思います。

2年生修学旅行楽しそう！ Photo Gallery フォトギャラリー



みんな一生の思い出の写真が撮れました！